



山ちゃん

長崎県を
次のステージへ

発行責任者:山村健志 発行年月:2024年1月



2023年12月20日

【山ちゃん通信No2の発行にあたって】

令和6年(2024年)がスタートしました。1月1日に「令和6年能登半島地震」が発生し、心を痛めた方も多いと思います。被災地の方々に思いを寄せ、私たちが

できることをできる範囲でやっていければと思っています。
昨年は私自身、足のガンを患い、松葉杖や車イス、抗がん剤治療のための長期入院を経験しました。幸い、早期発見・早期治療を行うことができました。

長崎県では**がん検診を推奨**しています。がん検診の目的は、がんを見つけることではありません。検診の対象となる人たちの死亡率を低下させることが目的です。

がんから命を守るためには、**早期発見・早期治療が重要**です。要精密検査となった場合はさらに詳しい検査によって本当にがんがあるかを調べます。よく“がんと言われるのが怖いから精密検査は受けなかった”という人がいますが、これでは何のためにがん検診を受けたのかわかりません。早期発見できて、むしろ良かったと考えて、精密検査は必ず受けましょう。

国が推奨するがん検診は「**胃がん**」「**大腸がん**」「**肺がん**」「**乳がん**」「**子宮頸がん**」です。

がん検診の受診については、お勤めの方は、まず職場でがん検診を受けることができるのか確認してください。職場などでがん検診を受けられない場合は、市町で検診を実施しています。お住まいの市役所、役場の担当窓口へご相談ください。詳しくは、長崎県HPや市町HPでご確認ください。

【がん検診の対象年齢】

「**胃がん**=50歳以上」「**大腸がん・肺がん・乳がん**=40歳以上」「**子宮頸がん**=20歳以上」

※がん検診は自覚症状のない方が受けます。自覚症状のある方は早めの受診をお勧めします。

11月定例会が11月27日～12月21日まで開催されました！

- ・今回の定例会では、令和5年11月補正予算が可決されました。
- ・総務委員会で、「LPガス一般消費者料金高騰対策」や「公共交通・貨物運送緊急支援」「地域公共交通ネットワークの再構築」などについて質問しました。

【11月定例会総務委員会質問概要】

【LPガス一般消費者料金高騰対策支援事業】LPガス料金上昇の影響を受ける一般消費者の負担軽減のため、LPガス販売事業者を通じて使用料金の1世帯2,000円(250円×8ヶ月)の値引きを実施。

(山村)今回の支援単価250円の決定根拠は？

(県)長崎県のLPガス料金上昇幅と国の都市ガス支援の世帯補助率により、1ヶ月当たりの支援額250円を算出。国や他県の支援の動向も確認しながら支援額を決定している。

(山村)事業者に支援金を支払うが、利用世帯に値引きが行われているかの確認はどうするのか？

(県)事業者から提出された実績報告書と利用世帯への請求書などで料金値引きを確認している。

【公共交通事業継続緊急支援】長崎県に本社または支社等を置く、乗合バス・貸切バス、鉄軌道、定期旅客航路、航空路、タクシー・運転代行業者に対して支援を行う。

【貨物運送事業継続緊急支援】長崎県に本社または支社等を置く、一般・特定貨物自動車運送事業者等に対し支援を行う。本土から離島へ主に生活物資を輸送する貨物航路事業者に対して支援を行う。

(山村)令和5年6月補正でも同様の支援を行っているが、現時点での事業者の状況は？

(県)業界団体や事業者からの聞き取りなどを行っているが、依然として燃料価格の高い状態が続いており、各事業者の経営は厳しい状態である。

【令和6年度の主要施策ー地域公共交通ネットワークの再構築】将来の地域交通について検討。

(山村提案)10年後20年後を見据え、人手不足対策としての自動運転など、長期的視点にたった地域交通のあり方についても検討してほしい。

令和5年11月補正(追加)予算の概要

- ・令和5年11月の補正(追加)予算は一般会計で約455億円です。
 - ・物価高騰対策、国土強靱化(公共事業)、降ひょう被害対策が主な柱です。
 - ・個人の申請が必要なものは、「長崎和牛の販売促進キャンペーン」です。
- 事業者・各種団体で申請が必要な事業が多くあります。
- ・詳しくは「長崎県令和5年度11月補正(追加)予算(案)の概要」で検索。

1. 国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」への対応

(1) 重点支援地方交付金を活用した物価高騰対策【44億20百万円】

<生活者支援>子育て世帯支援

[1] 一般消費者のLPガス価格高騰対策 6億16百万円

<事業者支援>医療機関、介護・障害者施設等支援

[1] 医療機関及び高齢者施設等の食材料費高騰分への支援 4億62百万円

<事業者支援>農業・水産業支援

[1] 漁業者への燃油高騰対策支援 2億9百万円

[2] 養殖業者への飼料高騰対策支援 2億32百万円

[3] (新) 県産水産物販売促進キャンペーン 2億20百万円

① 学校給食への提供(原魚調達費、加工賃等)

② 量販店等における販売促進フェア(調達費等)

[4] 燃油・肥料コスト低減設備等の導入を支援 1億20百万円

[5] 肉用子牛価格下落に対する緊急支援 60百万円

[6] (新) 畜産農家の経営改善を支援 70百万円

[7] 畜産農家への飼料高騰対策支援 95百万円

[8] (新) 長崎和牛の販売促進キャンペーン 52百万円

① 長崎和牛プレゼントキャンペーン

② 長崎和牛購入デジタル割引クーポンの発行



個人申請が必要なもの

<事業者支援>中小企業支援

[1] (新) 事業者のLPガス価格高騰対策 1億2百万円

[2] 特別高圧の電気代高騰対策 3億60百万円

[3] 製造業者の省力化・DX等生産設備導入を支援 6億円

[4] 中小事業者のデジタル力向上を支援 2億59百万円

[5] 中小事業者の事業継続・再構築をサポート 30百万円

[6] (新) 中小事業者の事業承継を支援 11百万円

<事業者支援>公共交通・運輸物流支援

[1] 公共交通事業継続への支援 5億55百万円

[2] 貨物運送事業継続への支援 3億68百万円

(2) 国庫補助事業の内示等に伴う事業費の追加【410億27百万円】

[1] 公共事業費の増 370億48百万円

[2] 国直轄事業負担金の増 11億93百万円

[3] 有明海等赤潮対策緊急支援事業 65百万円

※その他、福祉・農林水産・教育等の国庫補助事業の内示等に伴うもの 27億21百万円

2. その他緊急を要する経費【52百万円】

[1] (新) 降ひょう被害対策 52百万円

長崎和牛パスポート デジタルクーポン

【11月補正】

～参加店舗36店で長崎和牛のメニューが5～20%安くなる～

【利用可能期間】令和5年12月1日(金)～令和6年3月31日(日)

「長崎和牛パスポート デジタルクーポン」参加店舗に設置されている三角POPの専用QRコードからお得なデジタルクーポンを取得すると、対象メニューが割引価格で購入が可能です。



1

スマートフォンのカメラで店頭の三角POPのQRコードを読み取り、割引が受けられるメニューや利用条件を確認の上、「クーポンを利用する」ボタンをタップ。



2

表示されたアンケート画面の年代、性別、居住地を回答し「回答する」ボタンをタップ。
※初回のみアンケート画面が表示されます。



クーポンご利用にあたり、アンケートへのご協力よろしくお願います。

年代*

選択してください

性別*

男性

女性

その他

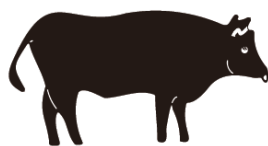
居住地*

長崎県

回答する

3

店頭スタッフに画面を見せ、「OK」ボタンをタップして割引会計を受ける。
※2回目以降、アンケートは表示されません。



焼肉のタレが抽選で当たるWキャンペーンも！

長崎和牛パスポートデジタルクーポン

3,000円 → 2,500円

利用条件

- 年末年始使用不可
- 毎日半分の額適用

ながさきプレス店

クーポンを利用してよろしいですか？

キャンセル OK

有効期限 2024年3月31日

クーポンを利用する あと3回

ボタンタップ後の画面を店舗で表示してください。

参加店舗

※諫早市周辺のみ
【諫早市】

- ①焼肉おがわ
【大村市】
- ①ゆいまーるサンスパ大村店
【長崎市】

- ①長崎和牛焼肉 ぴゅあ
- ②キャトルフィール
- ③みのりカフェ長崎駅前店
- ④ホテル長崎
- ⑤しゃぶしゃぶ&すき焼きひらの
- ⑥ヒルトン長崎 日本料理瓊鶴海(たまつるみ)
- ⑦長崎馳走・バルボンボヤージ
- ⑧炉ばた居酒屋 炉談
- ⑨焼肉牛仙
- ⑩ザ・ハンバーグ IMAMICHI
- ⑪長崎ブルースカイホテル
- ⑫焼肉ホルモン YOTSUBA四つ葉
- ⑬肉屋ワタナベ商店
- ⑭肉の牛長
- ⑮肉のマルシン
- ⑯meat Sukky 眼鏡橋店
- ⑰長崎スカイホテル
【島原市】
- ①お肉工房梅桜亭
【南島原市】
- ①MARQUI'S CAFE

詳細はHPでチェック

～地震から身を守るために～

・地震は突然襲ってきます。日頃からの「**備え**」と「**避難**」が大事です。

「備え」 ①**建物の耐震化** ②**安全スペースの確保** ③**家具の固定**
④**備蓄・非常持ち出し品の準備**

「避難」 ⑤**避難場所の確認** ⑥**周辺状況の確認** ⑦**連絡手段の確認**

・あわてず行動するために積極的に**避難訓練に参加**しましょう。

・地震が発生した際に安全を確保するための行動例

「家庭」 **頭部を保護**し、丈夫な机の下など安全な場所に避難。

あわてて外へとびださない。無理に火を消そうとしない。

「屋外」ブロック塀などの**倒壊に注意**。看板や割れたガラスの**落下に注意**。

・県でも「**長崎県建築物耐震化事業**」を実施しています。HPをご覧ください。

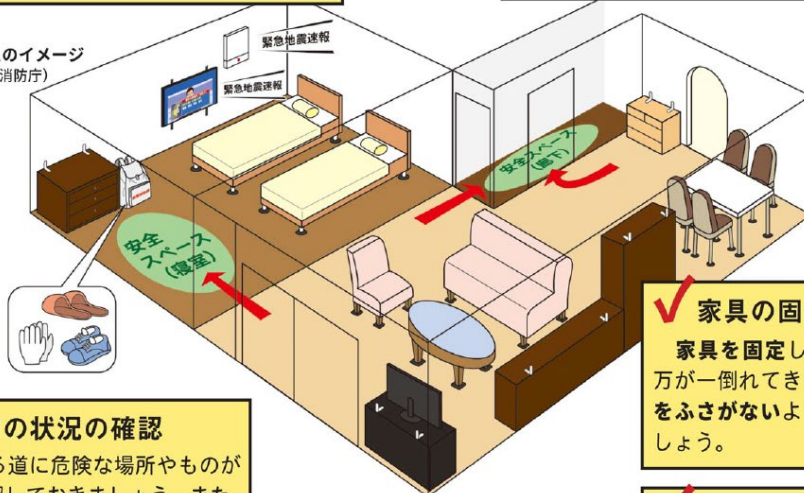
出典：気象庁HP

【室内での備えのイメージ】

✓ **備蓄・非常持ち出し品の準備**
非常時の水・食料の備蓄や、非常用持ち出し品を準備しておきましょう。

✓ **安全スペースの確保**
室内になるべくものを置かない「安全スペース」(ものが落ちてこない・倒れてこない・移動しない空間)を作っておきましょう。

室内の備えのイメージ
(資料：東京消防庁)



✓ **周囲の状況の確認**
普段通る道に危険な場所やものがないか確認しておきましょう。また、地盤の弱い場所や地震によって地盤の緩んだ場所では、降雨などにより土砂災害が発生することがあります。前もって周囲の状況を確認しておきましょう。

✓ **連絡手段の確認**
地震が発生したときの連絡手段や集合場所について、**あらかじめ家庭で話し合っ**ておきましょう。

✓ **家具の固定**
家具を固定しましょう。また、万が一倒れてきた場合でも、**通路をふさが**ないように配置を考えましょう。

✓ **訓練に参加しよう**
本当に地震が起こったときに、あわてずに身の安全を図ることができますか？**積極的に訓練に参加**しましょう。

【安全を確保するための行動例】



机の下へ避難



ブロック塀転倒注意



エレベータを降りる



手すりにつかまる

長崎県議会議員 山村健志事務所 **【気軽にご連絡ください】**
〒854-0071 長崎県諫早市永昌東町7-7
電話FAX:0957-24-6888 携帯電話:090-9792-1060
メール:yamamura24131060@gmail.com
HP:https://nextstage-isahaya.com



instagram



Twitter



Facebook